

◎股関節外転保持装具の装着方法◎

(バミューダ装具)

① パーツが揃っているか確認

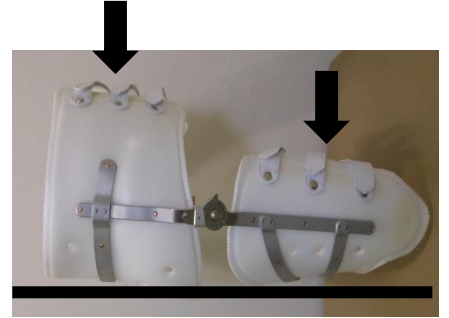
- ・体幹部分と大腿部が支柱にくっついて
います。内貼りがつ
いています。



※骨折部位や

医師の診断により仕様は
異なります。

- ・ベッド上では体幹や
大腿部を持ち上げる
ようにして体の下に
装具を入れて装着
をします。



② 肌着の装着

- ・洋服・パジャマ・肌着を必ず着用します。

※肌には直接は装着しないで下さい。
スキントラブルの原因となります。

③ ソケットの装着

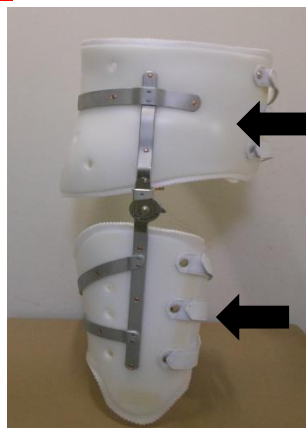
- ・体幹と大腿部を
ソケットの中に
入れていきます。
✕は上前腸骨棘に
なります。



✕ 悪い例

※上からではなく前から
押し込むように装着
します。

上前腸骨棘を1横指ぐらい
装具で覆うようにします。

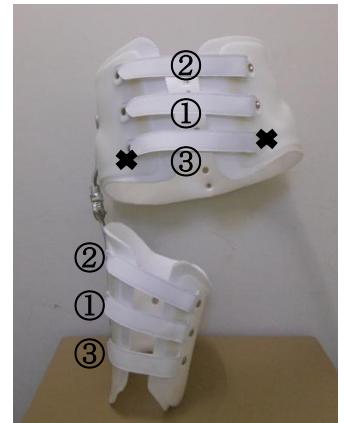


○ 良い例

- ・前から体を装具の
中に押し込むよう
にします。

④ マジックをとめます

- ・マジックは金属の輪・プラスチック
(カン)に通して
折り返して下さい。
- ・マジックは体幹
大腿部についています。
真ん中のマジックから
とめていくと全体的に
スムーズにとまります。



※締め加減には
十分注意して下さい。
しびれやむくみ血行不良
にも注意して下さい。

⑤ 股関節ロックの方法

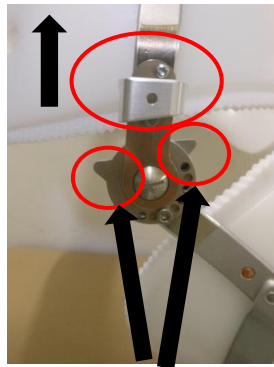
- ・リングを下に下げると
ロックがかかります。
金属の角部分を
隠すようにします。

※基本的にはロックを
かけた状態にします。



角部分

- ・リングを上にはげるとロックがはずれます。金属の角部分が見えるようになります。



角部分

※ロックを外すことで座ることができます。座った時にも角を隠すようにするとロックがかけられます。

※この支柱は角度調整が可能な支柱です。支柱は、医師の診断や骨折部位により異なることがあります。

⑥ 装着完了

- ・マジックとロックを確認したら装着完了です。

⑦ チェック項目確認

- ・装着位置はあっているか。
- ・プラスチックや金属が当たって痛くないか。
- ・マジックの締め具合は適切か。
(しびれ・むくみ・血行など)
- ・股関節のロックはスムーズか。
- ・洋服・パジャマ・肌着の上から装着しているか。
- ・破損している所がないか。

⑧ 注意事項

- ・仕様は医師の指示に従って下さい。
- ・装着前・装着後に破損がないか確認して下さい。
- ・修理や加工をしないで下さい。
- ・痛みや傷などの症状が現れた場合には直ちに医師に相談して下さい。
- ・マジックの締め加減には注意して下さい。
- ・歩く時や、寝る時に使用します。寝るときに、苦しい場合は少しマジックを緩めて下さい。

その他、ご不明な点がありましたら下記までご連絡下さい。

有限会社 内藤義肢製作所
〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-30-13
TEL 03-3981-3288 FAX 03-3987-1084
担当